



# こどもどまんなかの日

2024.11.17(日) 10:00~14:00

場所:市役所1階市民交流スペース、うと小路、児童センター



宇土市こどもどまんなかの日のイベントを開催します。併せて、こどもたちのために何がもっともよいことを常に考え、こどもたちが健やかで幸せに成長できる社会を実現するという趣旨に賛同し、一緒に取り組んでいく「こどもどまんなか応援サポーター宣言セレモニー」を行います。

九州のどまんなかで、こどもどまんなかの一日を過ごしませんか？

## こどもどまんなか応援サポーター宣言セレモニー

みんなでこどもどまんなか応援サポーターを宣言しよう！サポーターとなる企業や個人の皆さん、ご参加ください。

- ▶時間:10:00~10:20
- ▶場所:市役所1階会議室1



## 基調講演 (要事前申込)

こどもを支援する皆さんへ

- ▶時間:10:30~正午
- ▶場所:市役所1階会議室1
- ▶講演テーマ:みんなで広げる「こどもどまんなか」の社会
- ▶講師:WINGSCHOOL 校長 田上 善浩 様



## 子ども食堂大集合 (無料)

好きなメニューを選んで食べよう！

- ▶場所:市役所1階 市民交流スペース
- ▶未来食堂:お弁当
- ▶走湯食堂:秋野菜カレー
- ▶あ・うんコミュニティカフェ:炊込みご飯
- ▶親子まちなかキッチンぱらっと:だご汁

## 読み聞かせ

- ▶時間:13:00~13:30
- ▶場所:市役所2階会議室4
- ▶語り:橋本 絵鯉子 様
- ▶ピアノ:河野 佳寿子 様
- ▶お話のメニュー:

「あおい目のこねこ」  
マチーセン作・瀬田貞二訳  
「ちいさい、ちいさい、おばあさん」イギリス昔話、  
「大工と鬼穴」松居直著  
「ことばあそびうた」  
谷川俊太郎作

## 子育て相談

- ▶時間:10:30~正午
- ▶場所:市役所1階うと小路 (キッズスペース付近)
- ▶内容:子育て相談(育児・離乳食など) 体重測定 など



## 児童センター オータムフェア

- ▶場所:市児童センター
- ▶内容:10:30~16:30  
バルーンアートの部屋  
10:30~12:30  
クリスマスグッズ作り  
14:00~14:30  
マジックショー

## 宣言しよう！！

あなたの宣言をして缶バッジをもらおう。

- ▶場所:市役所1階 市民交流スペース

## 市役所内うと小路での展示・啓発



こどもの人権コーナー、里親支援センターきらきらによる里親啓発コーナー、一般社団法人熊本県子ども食堂ネットワークによる子ども食堂啓発、ひとり親の会による啓発、フードバンク、つどいの広場による手形アート、ごみの分別(SDGs)を学ぼう、女性消防隊による女性消防隊と遊ぼうなど

主催:宇土市 問こども家庭センター ☎(27)3322



# 子育てを **応援** する人たちがいます

市内には、子育てを応援する施設や団体が多くあります。「こどもどもんなかの日」に合わせ、「全力でママやパパをサポートしたい」思いを共にする皆さんに話を聞きました。



子どもを  
安心して預ける  
ことができる場所に

ファミリーサポートセンター  
協力会員 志村 真弓さん

宇土市ファミリーサポートセンターでは、子どもを預かる協力会員63名、預ける依頼会員190名が会員登録されており、保護者(依頼会員)に代わって用事や冠婚葬祭の間、保育施設などへの送迎の際に協力会員が有償ボランティアとしてサポートしています。

ここでは、預かったお子さんを1対1でしっかり見ることができます。子どもを預けたお母さんは離れている間不安を感じていると思うので、お迎えにいらっしゃったときにお子さんになるべく笑顔で過ごしている様子を見せることができるように意識しています。

子育てが終わり普段小さなお子さんと接する機会が無い場合、この仕事でお子さんから元気をもらっています。何回か同じお子さんを預かると、我が子のような気持ちでとても愛おしくなります。この仕事は有償ボランティアのため、報酬をいただきますが、金額以上のやりがいがあります。

## ファミリーサポートセンター

- ▶場所:北段原町27-2(児童センター2階)
  - ▶料金:平日300円/1時間、土日祝日350円/1時間
  - ▶時間:9:00~17:00
- ☎ファミリーサポートセンター ☎(22)1111(内線818)



少人数で  
ゆったりと  
過ごせる場所に

つどいの広場 サンサン  
左から米村留美子さん、  
鷲山美里さん、  
恵かおるさん

つどいの広場サンサンは、0~3歳のお子さんとその保護者が遊びに来る場所です。さらに、1枠(50分~1時間30分)3組と予約制としているため、少人数でゆったりと安心して親子で遊ぶことができます。

私たちスタッフは、保育の経験があり、保護者さんからのちょっとした心配事を、病院や保健師さんに相談される手前の相談として、世間話の中で一緒に考えています。

誕生日に来園されたお子さんには、手づくりの手形アートをプレゼントしたり、毎月第3週には、15分程度の手遊びや読み聞かせを行っています。さらに、来園されるご家族には、3兄弟の5歳になる長男が1歳になる前から通ってくださる家族もいて、初めて立った瞬間や最初の一步を見届けるなど家族の一員として成長を共に喜んでいきます。

これからも多くのご家族に来てよかった、また来たいと長く通っていただける場所にしていきたいと思います。

## つどいの広場 サンサン

- ▶場所:浦田町1(旧浦田仮設団地)
  - ▶料金:無料
  - ▶時間:火~土曜日10:00~16:00(月曜日は長浜福祉館)
- ☎つどいの広場 サンサン ☎(22)2408 要電話予約



自然豊かな場所で  
子育ての  
息抜きに

子育てつどいの広場 緑川  
左から森岡香さん、吉住  
小雪さん、松岡嘉代さ  
ん、片山淳子さん(撮影時  
不在)

子育てつどいの広場 緑川は、自然が豊かで開放的なところ。芝生の園庭や木片を積み木のように組み立てたり、砂やワルミ、どんぐりなど自然のもので遊ぶことができ、利用者さんには、「なかなかこんな開放的な環境は他にはない」と言ってくれます。

また、この場所が皆さんにとって、行きやすい場所になるために、利用者さんが何を求めているかをくみ取り、私たちも一緒に子育てをお手伝いするという気持ちで接することを心がけています。ここは、保育園とは違い、接する期間は短いですが、お子さんやその保護者さんの成長を見ることが出来ます。ある保護者さんから「ここが心のよりどころでした」と言われた時は私たちが支えになれていたんだと感じとても嬉しく思いました。

初めての育児や県外から引っ越してきて知り合いがいない人、話を聞いてほしい人など多くの保護者さんにとって、少しでも息抜きや楽しんでもらえる場所にしていきたいと思っています。

## 子育てつどいの広場 緑川

- ▶場所:野鶴町353 緑川こども園裏手
  - ▶料金:無料
  - ▶時間:月~土曜日9:30~14:30 要電話予約
- ☎子育てつどいの広場 緑川 ☎(22)0321



好きな時に来て、  
好きな時に帰れる  
井戸端会議の場所に

子育て支援センターひまわり  
國崎ひとみさん(左)、  
上村葉子さん(右)

子育て支援センターひまわりのコンセプトは、好きな時に来て、好きな時に帰れる井戸端会議の場所です。平成9年にひかり保育園の一部で活動を始め、平成19年から今の場所で運営を開始しました。

育児に関する相談事に対しては、私たち保育士の免許を持ったスタッフが専門性をもってお話ししますが、知識の強要はせずお母さんの意見を大切に、横に並んで一緒に考え、歩み、母子の成長を見守るようにしています。「子は鎧(かすがい)」という夫婦間を表す言葉がありますが、ひまわりで過ごす皆さんを見てみると、夫婦だけでなく、子どもを介して親や大人同士の結びつきになっていると感じます。いろんな年齢や境遇のお母さんがいますが、みんな同じ子育て中のお母さんです。子育てに奮闘するすべての皆さんのフラットでオープンな井戸端会議の場所として、多くの皆さんが来園されるのを両手広げて歓迎しています。

## 子育て支援センター ひまわり

- ▶場所:南段原町56-3 城東ビル2階
  - ▶料金:無料
  - ▶時間:月~金曜日 9:30~15:00
- ☎子育て支援センターひまわり ☎(22)7033



## 産後ケアなど支援が充実

濱口結日さん(珠輝さん・11か月)

3人目ですが、久しぶりの出産で前の2人をどうしていたか覚えていなくて、大丈夫かな?と不安でしたが、保健センターの産後ケアや離乳食教室などが充実していて助かっています。



## 初めての子育て、元気な子どもに

木村唯さん(奏汰さん・6か月)

初めての子育てで、子どもが毎日楽しく過ごしているのかな?と不安に思うこともありますが、元気に育ってくれるといいなと思っています。今は、家で過ごすことが多いですが、今後支援センターなども利用してみたいと思っています。



## 親子でリラックスできる場所

松村梨紗さん(葵彩さん・11か月)

2人目で初めて支援センターを利用しましたが、子ども私もリラックスすることができました。私が人見知りなので、緊張していましたが、スタッフの方が気軽にお話ししてくださり、とても過ごしやすかったです。



## うとしの 子育て事情は?

子育て中の皆さんに  
インタビューを行いました。

※子供の年齢は取材当時の年齢です。



## 子育てガイドブック「健やか宇土っ子」を発行しました！

市と株式会社サイネックスとの官民協働により、子育てガイドブック「健やか宇土っ子」を発行しました。子育てガイドブック「健やか宇土っ子」は、市で実施している保健・福祉・医療などの子育てに役立つ行政情報や子育てに関する相談窓口、地域の医療情報などをまとめた情報誌です。

下記内容について詳しく掲載されていますので、気になる情報がありましたら次のQRコードからご確認ください。



子育てガイドブック「健やか宇土っ子」電子版

# 宇土市は「育てる」を応援します！

本市では、育児や保育に関する経済的負担や仕事との両立による時間的・精神的負担を軽減し、安心して子どもを生き育てることができるよう、ライフステージごとの子育てを支援しています。今回は、お金に関する支援、相談・健診、使用できる施設に分けて本市の子育て支援の取り組みを紹介します。

〒321-8501 宇土市役所 ☎(22)1111(代表)

★児童手当、保育園に関すること **子育て支援課**

◆就学援助、特別支援学級に関すること **学校教育課**

♥健康診査、相談に関すること **健康づくり課**

▲チャイルドシート貸し出し **環境交通課**

●障がいのある子どもの支援 **福祉課**

■放課後子ども教室 **生涯活動推進課**

☑国民健康保険、年金に関すること **市民保険課**

●各施設へお問い合わせください

### お金に関する支援

#### 妊娠前

- ♥一般不妊治療費の助成
- ♥生殖補助医療費の助成
- ♥低所得妊婦の初回産科受診費用の助成
- ♥不育症治療費の助成

#### 妊娠



♥母子手帳交付時5万円、出生届出後に5万円の計10万円分の「出産・子育て応援ギフト」の支給

#### 出産

☑出産育児一時金(国保以外の人)は各勤務先へご確認ください。  
 ☑産前産後期間の国民年金保険料の免除

#### 乳幼児

- ★高校生年代までの子ども医療費の完全無償化
- ★児童手当の支給(令和6年12月支給分から支援拡充)
- 乳幼児から小中学校
- ♥予防接種
- ★ひとり親家庭等医療費助成
- 特別児童扶養手当・障害児福祉手当の支給

#### 小・中学校



- ★ひとり親家庭児童入学祝金支給
- ◆特別支援教育就学奨励制度
- ◆就学援助(学用品費、修学旅行費、給食費、医療費などの一部援助)

### 相談・健診

- 妊娠とこころの電話相談(妊娠・出産に関する不安や悩みをもつ女性からの相談) ☎096(381)4340
- 不妊専門相談(不妊に関する悩みをもつ人からの相談) ☎096(381)4340

- ♥母子手帳の交付
- ♥妊婦健康診査
  - ・妊娠23週まで(4週間に1回)
  - ・妊娠24~35週(2週間に1回)
  - ・妊娠36週以降(毎週1回)
- ♥妊婦歯科健康診査
- ♥出産・子育て応援事業「伴走型相談支援」

- ♥産後ケア(訪問ケア、デイケア、ショートステイ)
- ♥こんには赤ちゃん事業(乳児全戸訪問)
- ★産後ママサポート(産後生活支援事業)
- 障害者手帳の交付

- ♥乳幼児の健康診査(3~4か月児健診、6~7か月児健診、1歳6か月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診)
- ♥健康相談
- ♥子育て心理相談
- ♥カミカミ離乳食教室
- ▲チャイルドシートの貸し出し
- 障がい児等療育支援(相談・助言)(児童発達支援センター いまここ) ☎(27)7717

「おおきくなったかな?」



### 使用できる施設



- 0~3歳児
  - ★つどいの広場
  - 0~就学前
    - ★子育て支援センター ひまわり
    - ★子育てつどいの広場 緑川
  - 障害児通所支援
    - 生後6か月~小学6年生
    - ★病児・病後児保育施設パンダ
  - ★ショートステイ・トワイライトステイ(乳児院や児童養護施設での短期間の預かり)
    - 1歳~未就学児
    - ★休日の一時的預かり
- 生後3か月~小学3年生
  - ★ファミリーサポートセンター
- 児童センター ☎(22)3303
  - 小学6年生まで※就学前の子どもは要保護者同伴
- 図書館(ブックスタート、らっこのじかん、えほんのじかんなどの読み聞かせ有) ☎(22)4512
- ★学童クラブ
- 放課後子供教室